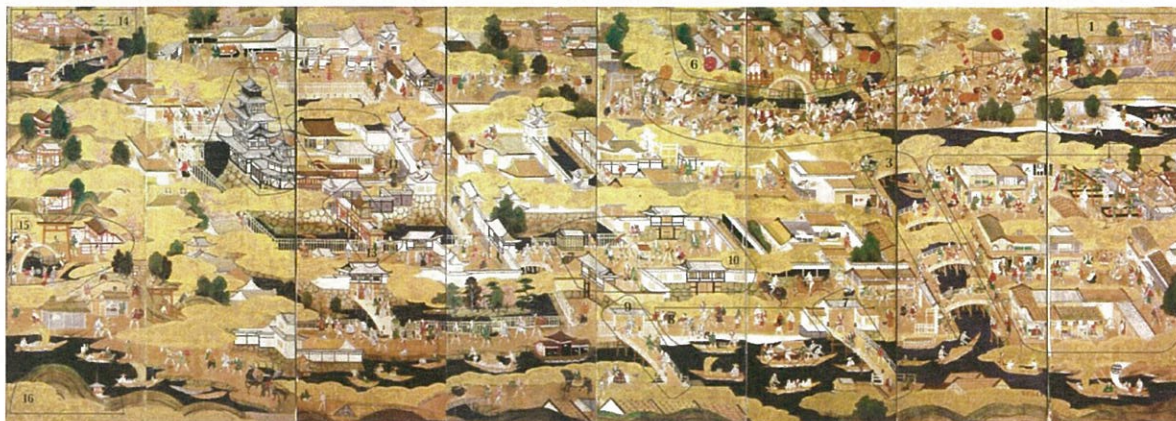


関西大学名誉博士称号贈呈式・記念講演会



「豊臣期大坂図屏風」とエッゲンベルク家

バーバラ・カイザー 氏
(エッゲンベルク城博物館主任キュレーター)



*プロフィール

Dr. Barbara Kaiser

1957年、オーストリア生まれ、グラーツ大学博士号取得。

オーストリアの著名な美術史家であり、州立博物館のキュレーター、館長を歴任され、2011年から現在までオーストリアの古城、エッゲンベルク城博物館主任キュレーターの要職に就任。文化遺産保存行政と博物館運営を牽引してきた。また、エッゲンベルク城を世界文化遺産登録に導いた立役者でもある。エッゲンベルク城に所蔵される「豊臣期大坂図屏風」の新発見に伴い、本学の「なにわ・大阪文化遺産学研究センター」と学術協定の締結、および第1学舎1号館エントランスに掲げる陶板画作成にも全面的な協力をいただいた。

- 日時 -

平成28年8月10日(水) 14:00 ~ 15:30

- 場所 -

関西大学千里山キャンパス 尚文館 マルチメディアAV大教室

※事前申込は不要です。

※名誉博士称号贈呈式及び記念講演会は逐次通訳にて実施いたします。

※ご来場の際は、公共交通機関(阪急電車)をご利用ください。

<問い合わせ>

関西大学 学長室学長課

TEL 06-6368-1121(代表)



この伝統を、超える未来を。

